

本当にあった昔のお話し！！ パート

2001年10月12日

昔から私は、「正義感」ってやつがみよ～に強くて、困った人を見ると、ど～しても素通り出来ないというか、ほっとけないんですよ。まあ、悪く言えば只の「おせっかい」なんですけどね。(笑い)

ある日、仕事を終えて飲みに行く途中で、女の人が二人の男にしつこく絡まれていたんですよ。普段ならほとんど私の側には誰かかれか居るんですけど、この日はたまたま一人……。これが「不幸な物語の始まり」でした？！

(私)「お兄ちゃん、彼女嫌がってるじゃん」(相手)「うるせ～な！！」(私)「まったく顔して誘ってんじゃね～よ、バ～カ！家に帰って鏡でも見な！！」何て事を言ってしまったのね、このおとなしい道子ちゃんが……。??そうしたら(相手)「何だとコラッ！！」という言葉と同時に殴る蹴る！！道子ちゃんボコボコにされてしまいました。そんな私に、助けた女の人が駆け寄って来て「大丈夫ですか？」みたいな事を言ってくれるのかな～？何て期待していたら大間違い！！とっくに逃げて居ないし(まあ、この状況では仕方がないかも?)、おまけに周りにはだ～れもいない……。助けた甲斐がないというか、自業自得というか、身も心もボロボロ。車の通る道まで這いずって行くと、タクシーの運転手が気付いて降りて来てくれたんで家まで送ってもらいました。家に着くまで何度も「病院へ行きましょう」って言われたけど、「注射されるくらいなら死んだ方がましダイ！！」な～んてバカな事を言って、とうとう一週間家で寝込んでしまいました。あの時、病院へ行ってたら全治3ヶ月とか言われて入院してたんじゃないかな？(笑い)

昔のネオン街では「ケンカ」なんて日常茶飯事。少々の事では警察も動かないし、周りも「また始まった」くらいにしかなってないような時代でしたね。今みたいに、陰険な事をしたり無差別に人を殺したりする事もなかったですし、とても単純で良い時代でした。現在、もしも誰かが同じような状況に遭遇したら、きっと病院へも行くだろうし警察にも訴えるんでしょうね？新聞にも載るかも知れません。てゆ～か～、そういう状況に遭遇しても、今はほとんど自分可愛さで見て見ぬふりをする人の方が多いんじゃないでしょうか？私みたいなバカはあまり居ないかも??(バカが減った?)とっても淋し～～～～！！！！

でも何が起きてもおかしくない怖い時代ですから、それも仕方がないのかも知れませんね。みなさん、もし困っている人に遭遇したら、素早く携帯で警察を呼んであげてください。どうぞよろしく！！！！

「世にも不幸なこの物語はフィクションではありません。」つづく...

ボランティアの輪・あんだんて 島 道子